

第13回 なごや手話フェスティバル

那須英彰の手話語りワールド “ろう者のよくあるハプニング爆笑おもしろ特集”

■ゲスト **那須 英彰**
NHK手話ニュースキャスター



※公演の読み取り通訳はありません

●日時

2016年 **11月27日** (日)

●開場/12:30 ●開演/13:00 ●終演/15:30

■チケットのお求めは

●なごや手話フェスティバル実行委員会 FAX(052)740-3633
Eメール mechogen@gmail.com

●名古屋市北文化小劇場事務室 TEL(052)910-3366

受付時間午前9時～午後8時00分 FAX(052)910-3367

休館日・毎週月曜日(月曜日が祝休日の時はその直後の休日でない日)

●会場

**名古屋市
北文化小劇場**

名古屋市北区志賀町4丁目60番地の31
市バス「北図書館」下車

●入場料

**前売 2,000円
当日 2,500円**

小学生まで無料

■郵便の振り替えは

郵便振替口座番号 00860-3-96614

名義人・名古屋市聴言障害者協会

(お願い)郵便振替締切日は平成28年11月18日までお願いします。

郵便振替入金確認後、チケットを送付いたします。

■主催／名古屋市聴言障害者協会

■主管／なごや手話フェスティバル実行委員会

■後援／名古屋市・名古屋市社会福祉協議会・名古屋市身体障害者福祉連合会・中日新聞社会事業団・東海テレビ福祉文化事業団・中部善意銀行

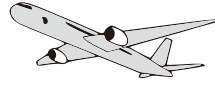
特別公演

那須英彰の手話語りワールド “ろう者のよくあるハプニング爆笑おもしろ特集”



■ハプニング爆笑おもしろ特集の一例

空港行きのバス乗り場の場所を間違えたため最終のバスに乗り損なった…タクシーだと4000円！高い！最終の飛行機に乗れなくなるので、タクシーに乗るか、それとも走るか。結局どうなったでしょう？



プロフィール

■那須 英彰

1967年3月、山形市生まれ。2歳の時に両全聾となる。20歳までずっと聾学校に通う。(山形県立山形聾学校・筑波大学附属聾学校)
幼い頃から映画と演劇に興味を持ち、大学時代に青森のろう劇団、後に日本ろう者劇団で計15年間、舞台出演。現在はフリーとして一人芝居、二人芝居活動中。1995年NHK手話ニュースキャスターに抜擢され、現在NHK Eテレ「手話ニュース845」の毎週金曜日夜8時45分～9時に出演中。
著書「手話が愛の扉をひらいた」(宙出版)、写真エッセイの本「出会いの扉にありがとう」(新風舎)がある。
2006年、カナダのトロント国際ろう映画祭2006で大賞・長編部門最優秀賞受賞した『迂路』という映画に主演。
又、NPOCS障害者統一機構の目で聴くテレビ番組「なすの七色万華鏡」に出演、社会福祉法人全国手話研修センター日本手話研究所研究員として新しい手話の普及に携わる。
2009年(財)全日本ろうあ連盟創立60周年記念映画「ゆずり葉」に出演。
趣味…ダイビング、乗馬、ドライブ、グルメ(ラーメン、寿司、スイーツ)、温泉巡り。



■なごや手話フェスティバルの問い合わせ

●名古屋市聴言障害者協会 FAX(052)740-3633
Eメール mechogen@gmail.com

★那須英彰氏と囲む交流会のご案内★

交流会のご参加希望は11月23日(水)まで名前と連絡など予約申込先へお願いします。事前予約申し込みを済ませた方は当日受付にて、交流費を3,500円(予定)納め下さい。交流会の場所については当日発表します。但し、交流会のみのご参加申し込みはお断りさせていただきます。先ず、フェスティバルのチケットを購入できるようによろしくお願いします。

予約申し込み先…E-mail : mechogen@gmail.com

FAX052-740-3633



●地下鉄・市バス

地下鉄名城線「黒川」駅下車4番出口、市バス「黒川」から黒川11系で北部市場行き、如意車庫行き、中切町行きに乗り、2つ目のバス停「北図書館」下車、東へ徒歩3分

市バス「栄」から幹栄1で如意住宅、水分橋、味鏡東行きに乗り「北図書館」下車、東へ徒歩3分

※ご注意

会場の駐車場はありませんので、付近にある有料駐車場をお願いします。環境保護を守るためには、地下鉄・バスなどの公共機関をご利用下さいませようお願いします。

喜びと感動に挑戦、共に分かち合おう！ 第13回 なごや手話フェスティバル

●開場 / 12:30

●開演 / 13:00

●終演 / 15:30



◆名古屋市北文化小劇場 交通案内図

